



PCX用 ヘッドライトコントローラー 取扱説明書

商品番号：05 08 0099

適応車種

HONDA

PCX (JF28 1000001~1099999)

PCX (JF28 1100001~)

PCX150 (KF12-1000001~)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特 徴～

PCXのヘッドライトをエンジン回転中のみ点灯するように制御する、弊社オリジナルのヘッドライトコントローラーです。キーON後エンジンを始動する前や、アイドリングストップ時はヘッドライトを消灯させ、エンジン始動及びアイドリングストップからの再始動後にヘッドライトを点灯させます。これによりエンジン停止時のヘッドライト消費電力を削減する事が出来、バッテリーの負担を軽減する事が可能となります。

取り付けは全てカプラーオンで接続出来、配線加工等は一切不要です。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。純正バルブでしか動作確認は行っておりませんので、社外品バルブとの組み合わせ等をお問合せ頂いてもお答え出来かねます。特にH.I.D.については対応不可です。

当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

また、PCXであっても並行輸入車につきましては現車取り付け確認を行っておりません。

補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

本コントローラーが制御するのはロービーム側となります。ハイビーム側は純正と同じ動作となりますので、アイドリングストップ時でも点灯します。

エンジン停止時にヘッドライトを消灯しますので、バッテリーの負担を軽減する効果がありますが、バッテリー上がりをおこさなくなる事を保証する物ではありません。

ヘッドライトスイッチではありませんので、任意にON/OFFする事は出来ません。

交差点で右折する際などにアイドリングストップした場合のみ、ヘッドライトが消灯する事で対向車からの被視認性が悪くなる恐れがありますので、危険が予想される場合は予めアイドリングストップ・システムをOFFにしてください。

ご使用にあたっての注意点

併用出来ない部品について。

社外品のH.I.D.キットはバラスト/インバーター(電圧変換装置)からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが出る場合がほとんどで、故障の原因となりますので使用しないで下さい。

社外品の点火装置(イグニッションコイルやプラグコード)は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤動作や製品故障の原因となりますので使用しないで下さい。

社外品の発電装置は充電力の不足により、バッテリー電圧の低下、制御電圧の不具合により故障の原因となりますので使用しないで下さい。

本製品は防水構造ではありません。

本製品、防水構造ではありませんので、水没すると本体内部に水が浸入し故障する可能性があります。

水が少々掛かる程度であれば問題ありませんが、水没したりしないように設置場所には注意を払って下さい。

また、出来る限りロータリースイッチ面が地面側を向くように設置して下さい。

絶対に分解や改造をしないで下さい。

破損や故障の原因となりますので、分解や改造を行わないで下さい。また、お客様で分解や改造をされた場合、点検や修理をお受けする事が出来ませんのでご注意下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行ってください。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

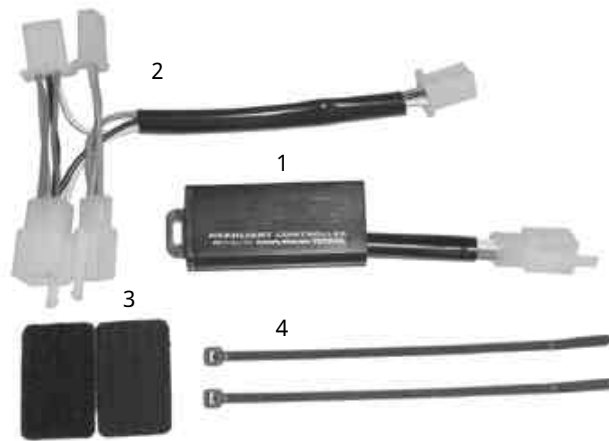
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	ヘッドライトコントローラーASSY.	1	3 8 5 7 1 H L C T 0 0	1
2	ボルトオンハーネスCOMP.	1	3 3 1 5 0 K W N T 0 0	1
3	マジックテープセット	1	0 0 0 0 0 1 5 0	1
4	タイラップ 150mm	2	0 0 0 0 0 1 3 5	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

はじめに

本製品の取り付け方法に際し、外装を一切外さずヘッドライト下から手探りで取り付ける事も出来なくはありませんが、本取説ではフロントカバー類を外す場合の取り付け方法を示します。

又、作業は水平で安全な場所で、センタースタンドを立てるなどして、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。

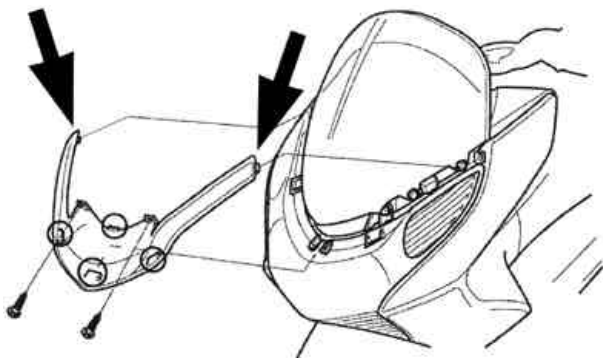
外装部品などの取り外し・ヘッドライトコントローラーの接続

1. 純正サービスマニュアルを参照し、外装類を取り外します。

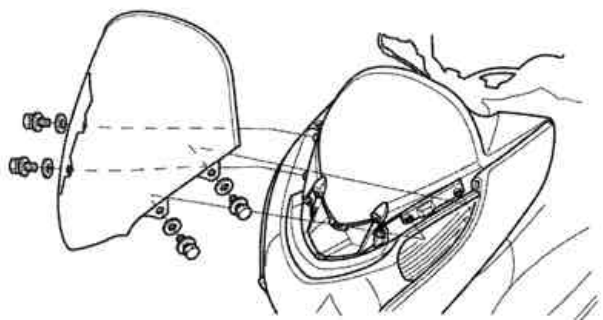
△注意：本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記しております。

スクーターの外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順に従い作業を行って下さい。
またカバー類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないように、注意深く作業を行って下さい。

2. フロントグリルを固定しているスクリューを2本取り外し、両端の爪を外してフロントグリルを車体から取り外します。

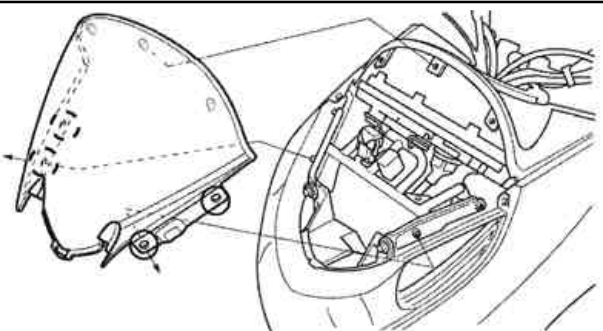


3. メータバイザ（スクリーン）を固定しているスクリューを4本取り外し、車体から取り外します。



4. フロントメータパネルを取り外します。

△注意：広げる様にして取り外しますが、かなり力が必要です。
また、上部裏面にも爪が3本ありますので、破損に注意して作業を行って下さい。



5. 進行方向右側寄りのヘッドライト裏あたりにある、6Pカブラと3Pカブラを外し、キット付属のボルトオンハーネスCOMPを割り込ませます。

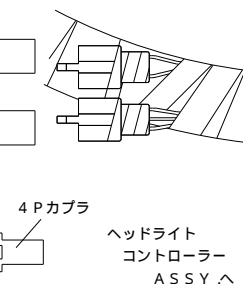


車体側純正ハーネス

(緑・緑/橙) 3Pカブラ

(橙・黒/赤・白) 6Pカブラ
(空・黒青)

車体側純正ハーネス



ボルトオンハーネスCOMP

6. ヘッドライトコントローラーASSYのロータリースイッチを、小さいマイナスドライバー等を用いて「8」に設定します。
ポイント：ここではPCX用の参考設定値として「8」を設定しています。設定値の詳細については、後述の『ヘッドライトコントローラーASSYの設定』をご参照下さい。



7. ヘッドライトコントローラーASSYを、ボルトオンハーネスCOMPの4Pカブラ側に接続します。

ヘッドライトコントローラーASSYの設定

弊社オリジナルのヘッドライトコントローラーは、バッテリーの単体電圧と、エンジン回転時（発電時）の電圧差を感知してヘッドライトを制御しております。

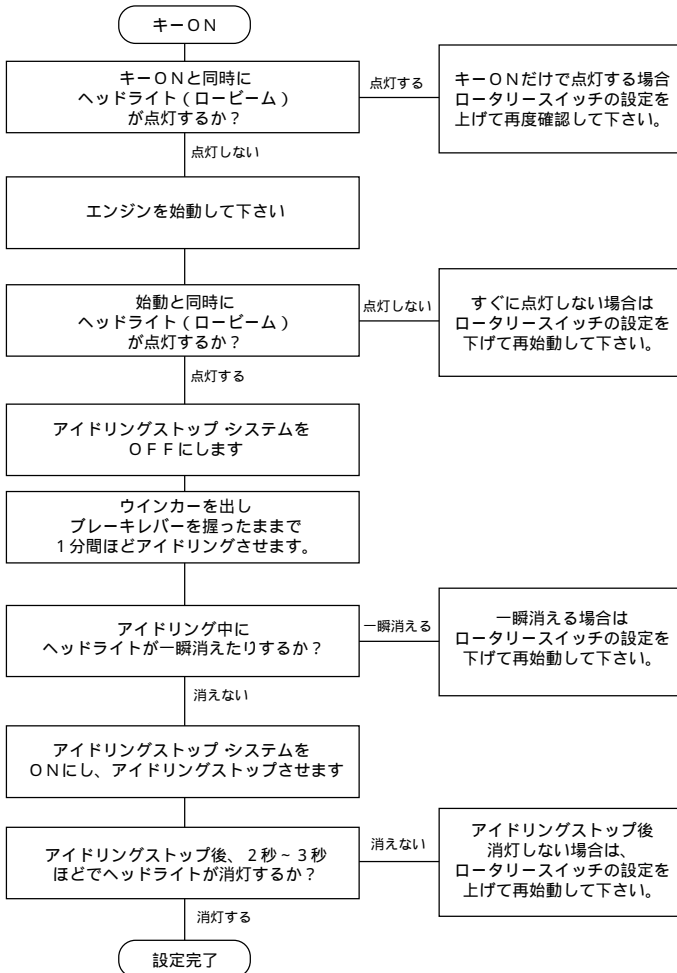
その為、車両の仕様や個体差による電圧の違いを、ヘッドライトコントローラーASSYのロータリースイッチで対応する事が出来るようにしております。

下記チャートに従い、設定値の確認・調整を行って下さい。

また、テールランプをLED化するなど電装類パーツを変更したり、バッテリーを交換した場合等は再度設定の確認が必要となります。

△注意：ロータリースイッチは、中心部の矢印が指し示す数字もしくはアルファベットが設定値となります。また、16進数表記となっていますので、“A”は10 “F”は15相当となります。調整は無段階ではなく、0を含めた16段階調整です。必ずクリック感のある位置にして下さい。クリック感の無い中間位置等では正しく動作しません。

ポイント：ロータリースイッチの設定を下げるというのは、87という様に値を小さくする事です。同様に上げる場合は、9Aというように値を大きくする事を指します。



外装部品などの復旧

1. 設定が終わりまりましたら、ヘッドライトコントローラーASSYを付属のマジックテープやタイラップでカウル内に固定します。この時、出来るだけ水が掛かりにくい位置に、ロータリースイッチが地面側を向くように固定して下さい。
2. 取り外した外装類を元通り復旧します。

トラブルシューティング

キーONするだけでヘッドライトが点灯する	ロータリースイッチの設定を上げて下さい。
ウインカーを出している時にヘッドライトが一瞬消える	ロータリースイッチの設定を下げて下さい。
長い距離を走行した後にアイドリングストップすると、なかなかヘッドライトが消えない	ロータリースイッチの設定を上げて下さい。但し上げすぎると、エンジン始動時になかなかヘッドライトが点灯しなくなったり、ウインカーを出している時にヘッドライトが一瞬消える原因となりますので、確認と調整を行って下さい。
装着して調整を行ったが、しばらく使用するとヘッドライトが一瞬消えるようになった	装着した時よりバッテリーが弱ってきている事が考えられます。ロータリースイッチの設定を下げて下さい。
アイドリングストップと同時にヘッドライトが消えない	アイドリングストップ後、約2秒程度でヘッドライトが消える設定となっておりますので正常です。
ヘッドライトが点灯しない	ハイビームが点灯するか確認して下さい。ハイビームも点灯しない場合は、ボルトオンハーネスCOMP.が確実に接続されているか、また車両側ヒューズに問題がないか確認を行って下さい。

弊社推奨パーツについて

- ・アイドリングストップ動作時、ポジションランプやスマール/ブレーキランプ類及びウインカーは電力を消費しますので、弊社製各種LEDバルブキットをご使用頂く事で、さらにバッテリーへの負担を軽減させる事が可能となります。

ポジションランプ用LEDバルブ(ウエッジT10 ホワイト)

品番：05-08-0283

PCX用LEDクリアテールランプキット

品番：05-08-0068

PCX用ハイパーLEDウインカーバルブキット

品番：05-08-0098

- ・バッテリーは満充電の状態をキープする事が長持ちさせる為の秘訣です。車両保管時は弊社取り扱いのCTEK社製バッテリーチャージャーをお使い頂く事で、手軽に充電状態の確認やバッテリーを満充電に保つ事が出来ます。

CTEK社製バッテリーチャージャー

モデル：JS800 品番：08-02-0002

モデル：JS3300 品番：08-02-0003

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>